DJ-PHM20 逆方向組立マニュアル

アルインコ株式会社
電子事業部

はじめに…

この度はアルインコ特定小電力ヘルメット用トランシーバー DJ-PHM20 をお買い上げいただきまことにありがとうございます。
このマニュアルは、DJ-PHM20 を付属の取扱説明書に掲載するものとは逆方向に取り付ける方法を、詳しくご説明します。

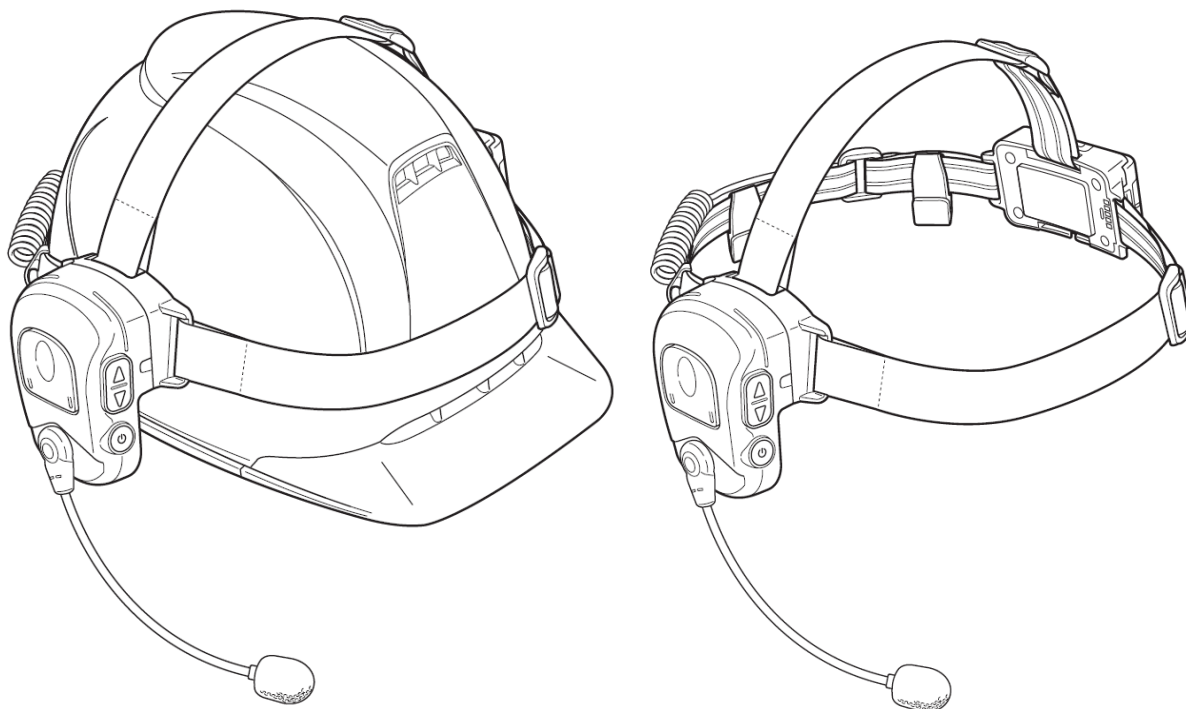
【ご注意　必ずお読みください】

・作業には No.2 のプラスドライバーが必要です。
・作業を始める前に、付属の取扱説明書の注意書きを必ずお読みください。安全や使用上の注意点は本書に記載していません。
・作業は必ず DJ-PHM20 の設定が済んでから行ってください。ヘルメットに取り付けてしまうと設定スイッチにアクセスできなくなります。

本資料の使用に関して……

商標等について………

1. 初期状態

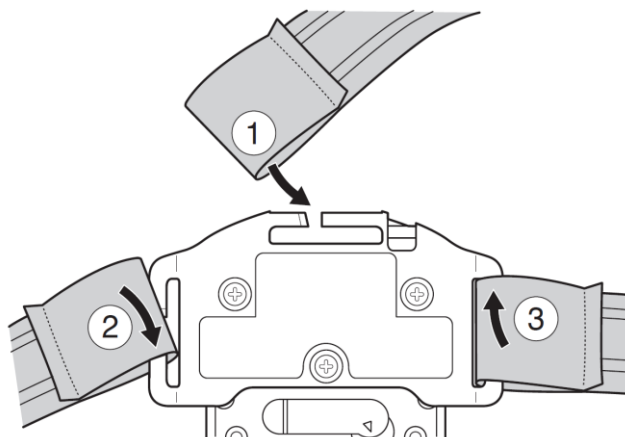
工場出荷状態ではヘルメット正面から見て本機が左側になるよう組立てられています。

【工場出荷時の状態】

※ヘルメットは付属しません。頭頂部のヘッドバンドは取り付けられていません。

2. 組立手順

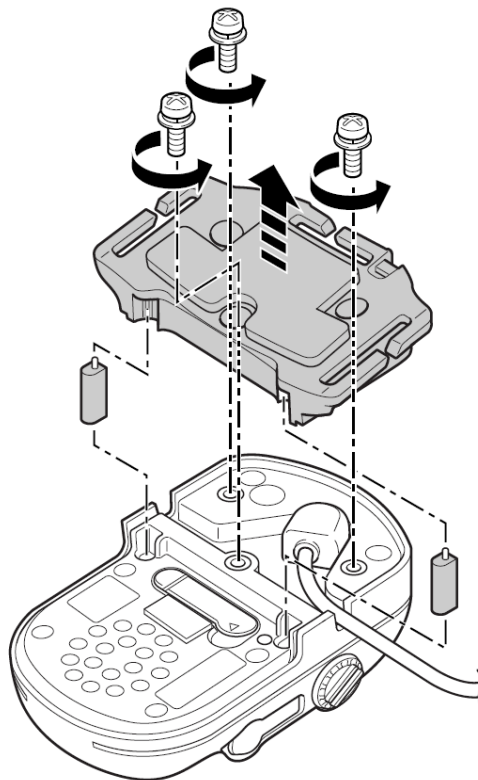
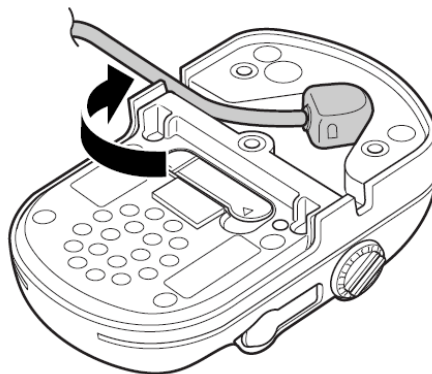
既にヘルメットに取り付けて使用していたものを付け替える際は、製品同梱の取扱説明書を参照して、ヘルメット後部に取り付けられた「ヘルメットホルダー」2 個とバッテリーパック、お使いであれば頭頂部のヘッドバンド①を外しておいてください。以下、未使用状態をもとにご説明します。特にヘルメットホルダーは作業後に取り付けなおす必要があるので、あらかじめ外しておくほうが作業しやすくなります。

2-1 ヘッドバンド

・本体のヘッドバンドを②、③の順に取外します。①は未使用状態では取り付けられていません。
③のバンドは取り外してもバッテリーケーブルにクリップで止められていますが、そのままで構いません。
ヘッドバンドを外すときは、どのような向きに組付けられていたか、よく見て覚えておいてください。

【DJ-PHM20 本体　裏面】

2-2 ヘッド部

バッテリーパックに行くケーブルの向きを変えることが、この改造のポイントです。No.2 のプラスドライバーが必要です。

・下図①のようにドライバーで止めねじ 3 本を外します。
・ゆっくりとヘッド部を持ち上げます。急に持ち上げるとねじや支柱が散らばって紛失する恐れがあります。支柱は抜きます。ガイド穴に差し込んであるだけで、下図のように平らな面が上、丸い面が下になっています。
・下図①のバッテリーケーブルの向きが初期状態です。下図②のように反対の方向に出るよう、バッテリーケーブルの向きを変えます。ケーブルは根元が回転する構造になっています。
・支柱とヘッド部を元に戻し、ゆるみがないようにしっかりねじで固定します。ヘッド部を組み付けるとき、支柱を曲げたりしないよう、注意してください。

図①

図②

注意 定期的にネジにゆるみがないか点検してください。標準付属品以外のネジを使用すると、取り付け不良により、本機が落下するおそれがあります。絶対に規格以外のネジは使用しないでください。

・2-3 ヘルメットへの取り付け

※同梱説明書のイラストが参考になるので、見ながら作業してください。注意書きと説明も必ずお読みください。

・手順 2-1 で外したヘッドバンドを、バッテリーケーブルの付いた③、②の順で元に戻します。ゴムが引いてある面がヘルメットに接触するのが正しい向きです。使用するなら頭頂部のヘッドバンド①も取り付けます。
・同梱説明書を参考に、ヘルメット後部にヘルメットホルダーを 2 個、取り付けます。
・全体をヘルメットに取り付けます。マイクが机などに当たらないよう、上向きに上げておくと作業しやすくなります。耳の位置に本体のスピーカーが来るようヘッドバンドの位置と張り具合を調節します。
・ヘルメットホルダーにヘッドバンドを入れます。
・バッテリーパックを取り付けます。
・通話設定は済ませてあるので電源を入れ、通話テストをして正常に動くことを確認します。マイクの白いドットが口のほうに向いていることを確かめてください。

以上